

高校野球 OB の皆様へ

## 宮城県高野連の支援を通じて『県内の高校球児へエールを!』

愛する高校球児ドットコムみやぎ

私は県内の元高校球児です。甲子園大会中止の発表が下された5月20日に、宮城の高校野球を支援し、球児を応援するプロジェクトを立ち上げることを決めました。宮城県高野連に支援への思いをお伝えしました。

メッセージ 「ひとりのOBとして、ひとりの高校野球ファンとして」

高校野球を経験した方々は、その後の人生に大きな財産をもって生きています。負けた時、我々が成し得なかった甲子園を後輩に託して終わる。それはどこの学校も一緒に、連綿と続いているのが高校野球です。今年、甲子園がなくなったことは、球児にとってどんなに落胆したことでしょう。まだ全国制覇していない宮城に深紅の優勝旗を持ってくることは球児と共に宮城の高校野球ファンの願いです。その甲子園は今年ありません。落胆は応援する私たちも同じです。

無観客試合で収入のない高校野球連盟に、私たちにできることは、私たちの声を声で終わらせず、輪を広げていくことです。そして私は行動に移します。夏を閉ざされた球児に何かをしたい。高校野球OBだから、かけられる言葉「高校球児の皆さん、ここで終わるわけではありません。」

新型コロナウイルス感染予防対策の費用としての財源が足りないという。何とか大人ができないか。OBやファンの皆さんからメッセージを集めて、球児に届けたい。

みんな、プレーを楽しみにしている。それを誇りに思っやっって欲しい。メッセージを出したいという人を拾いたい。高校野球への声。聞いて、1つずつ吸い上げて、その声を届けよう。

自分を役立てるときが来ました。前例のない取り組みですが、みなさん、サポートしましょう。僕らが現役の時も、OBや高野連があっって大会があっったのです。

そして3年間やっったからこそ今があるのです。

愛する高校球児ドットコムみやぎ

実行委員長 庄子 康一